



目指す子ども像「あそびで育つ 輝くさいたまの子」

○キャリアステージについて

本ガイドラインでは、キャリアステージの各段階を次のように設定しました。

初任期	保育者としての歩み始める時期
基礎期	保育者としての基礎を確立する時期
発展期	中堅保育者として、園運営の中核を担う時期
深化期	自己の専門性の更なる向上と若手・中堅保育者への指導の時期

○4つの観点と内容について

保育者の求められる資質・能力について「4つの観点」を設定しました。また、各観点について、20の内容項目を次のように整理しています。

4つの観点	内容	内容項目	
<b>保育者としての 素質・姿勢</b> <small>幼稚園・保育所等における質の高い教育・保育を実現するために必要な素質・姿勢を示した観点</small>	保育者としての 使命と責任	1	・人権に対する理解
		2	・保育者としての使命感
	社会で求められる 基礎的な能力	3	・豊かな人間性・社会性
		4	・探求心・向上心・自己研鑽
<b>教育・保育</b> <small>「知識及び技能の基礎」、「思考力、判断力、表現力等の基礎」、「学びに向かう力、人間性等」を育む上で乳幼児期における発達の特徴を理解し、子ども一人ひとりに応じた教育・保育を行うための観点</small>	具体的に保育を 構成する力、実践力	5	・子ども理解に基づいた教育・保育の実践
		6	・保育課程、保育指導計画の作成や改善
	環境構成と遊びを 通しての総合的指導	7	・主体的な活動を保障する環境の構成
		8	・遊びを通しての総合的指導
<b>個に応じた支援</b> <small>子ども一人ひとりやその家庭環境、生活経験に違いがあるという前提に立ち、乳幼児の発達段階や発達過程を理解し、教育相談等を通して、支援を行う上での観点</small>	個に応じた発達支援	9	・一人ひとりの子どもに応じた支援
		10	・配慮の必要な子どもへの支援
	教育相談・個別相談	11	・教育相談・個別相談
		12	・巡回相談
<b>園を支える マネジメント力</b> <small>園という組織の一員として求められることや、園運営で大切なこと、また外部との連携等、マネジメントに関する観点</small>	経営・組織の 理解と運営	13	・職場の環境づくり
		14	・経営・組織の理解を運営
	安全・危機管理	15	・安全・危機管理
		他の保育者との 連携・協働と人材育成	16
	17		・研修への参加・人材育成
	家庭・地域、関係機関 との連携	18	・保護者への子育て支援
		19	・地域に開かれた子育て支援
		20	・他機関との連携

○管理職について

管理職では、保育者としての資質・能力に加え、園の経営や安全管理、地域との連携といった多岐にわたるマネジメント力が求められます。そのため、保育者としての4つの観点に加えて、管理職としての観点を設定しています。

管理職としての観点	・園経営方針を実現する力
	・管理運営力
	・人材育成力